

BOOK TREE

一本の樹

ブックツリー

No.132

仙台市図書館

テーマ

自然

とってもさむい冬だけど、
あったかくして外にでてみよう。
おもしろい発見がたくさんあるよ。



えほん

どうぶつさいばん タンチョウは悪代官か？

あくだいかん

竹田津実 / 作 あべ弘士 / 絵 偕成社

ほっかいどう しつげん ねん いちど
北海道の湿原で、年に一度のさいばんがはじまりました。今年うったえられたのは、タンチョウ。ヤチウグイをたべすぎるので、数がへってしまうというのが理由なのですが、タンチョウのほうにも、ヤチウグイをたくさんたべるわけがあったのです。ほんとうにタンチョウが悪いのでしょうか？



こぎつねはたびだつ

ケイト・バンクス / ぶん ゲオルグ・ハレンスレーベン / え 今江祥智 / やく ブロンズ新社

はる 春にうまれたこぎつねは、とうさんと母さんからいろいろなことをおしえてもらう。たべもののみつけかた、敵からの身のまもりかた、およぎかた…いつかひとりだちする日のために。そして、きせつがうつりかわり、こぎつねはうまれそだったばしょから、ひとりたびだつてゆく。



き木

さとうちゅうりょう が きじまはじめ ぶん ふくいんかんしよてん
佐藤忠良 / 画 木島始 / 文 福音館書店

みずをねっこからすいあげ、かぜにうたい、ひかりをあびて、木はどんどんえだをのばしておおきくなる。そっとみみをすませて木のこえをきこう。



しずくのぼうけん

マリア・テルリコフスカ / さく ポフダン・プティンコ / え

ふくいんかんしよてん
うちだりさこ / やく 福音館書店

バケツから、とびだし、たびにでたしずく。はしっているうちにほこりだらけに。きれいにするためにおいしゃさんにいくと…。

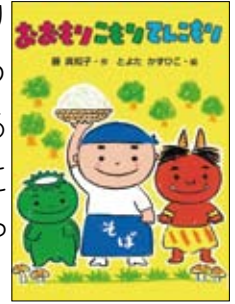


ちい 小さなウサギの地球探検(フェリックスの手紙3)
 アネッテ・ランゲン/話 栗栖カイ/訳
 コンスタンツァ・ドロップ/絵 ブロンス新社
 風船の気球にのって冒険の旅に出か
 けたフェリックス。月にむかうロケット、
 北極、カリブ海、ジャ
 ングルなど地球のあ
 ちこちから、大好きな
 ソフィーあてに手紙が
 届きます。



おおもりこもりてんこもり

藤真知子/作 とよたかずひこ/絵 ポプラ社
 やへいさんは おそばやさん。「おおもり！」の ちゅうもんのこえに こたえて、おおもりの もりそばを もって ちょうりばを できました。すると そこは いつのまにか おおきな もり。やへいさんは びっくり！



白いのはらのこどもたち

たかどのほうこ/作 理論社
 ふゆの のはらには いろんな はっけんが いっぱい。のはらクラブの おともだちが のはらの 木や どうぶつたちのことを おしえてくれるよ。オニグルミの木のえだを よく みてみると なにかに にて いるんだって。さあ、のはらに いてみよう！



イワナの銀平海へゆく

村田千晴/ぶん 金子健治/え 農山漁村文化協会
 川にすんでいるイワナの銀平は、海へ いったみたくなりました。海へのたびでは はじめてのことばかり。ドジョウやメダカと ともだちにも なりました。きけんなことも いろいろ あります。人間に つかまりそう になったり…。それでも 海をめざします。



七海と大地のちいさなはたけ-冬のあいほう-

最上一平/作 菊池恭子/絵 ポプラ社
 七海と 大地の いえでは、春から 市が かしている はたけで やさいをつくっている。冬に なって、大きな だいこんが とれたよ。
 小さな さやえんどうの そばに 小さな たけを さした。しもを ふせいでくれる、あいほうだと というけれど。



ゴミおばけ町を大そうじ？

エアハルト・ディートル/さく・え ささきたづこ/やく 偕成社
 オルヒー一家は、くさったものや きたないものが 大すきな ほらあなに すむ ゴミおばけ。市長に たのまれて町に あふれる ゴミをかたづけに かけた。ゴミの ごちそうに 大よろこびの オルヒーは かたっぱしから たべて たべて たべまくった。



ドーム郡ものがたり (ドーム郡シリーズ1)

しばたかつも 著 小峰書店
芝田勝茂 / 作

森の自然を愛するクミルは、学校の先生になるためドーム郡にやってきました。

「自然の先生」として生徒たちと楽しくすごしていましたが、ドーム郡には、心に災いをもたらすフユギモソウという花の危機がせまっていたのです。



大きな森の小さな家

ローラ・インガルス・ワイルダー / 作 恩地三保子 / 訳

ガス・ウィリアムズ / 画 福音館書店

大きな森の中にある、丸太づくりの小さな家に、ローラと4人の家族が住んでいました。きびしい冬の夜も、あたたかくて住みごこちのいい家で、とうさんやかあさんといっしょにすごせば、たのしいすてきな時間です。



ぼくの・稲荷山戦記

たつみや 章 / 著 林 静一 / 絵 講談社

ぼくはマモル。先祖代々、稲荷神社の巫女をつとめる家に生まれた。中学1年のある日、稲荷山のレジャーランド開発の計画を阻止しようとする下宿人がやってきた。和服を着た長髪の奇妙な人だ。その人はアブラゲが好物で、時々おしりからしっぽを出すんだ。



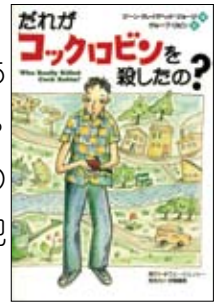
だれがコックロビンを殺したの?

ジーン・クレイグヘッド・ジョージ / 著

グループ・ロビン / 訳 学陽書房

コックロビンが死んだ!?なぜだ??

環境汚染を避けるために、ぼくたちは町を挙げてあんなに努力してきたじゃないか。トニーは市長の依頼を受けて鳥殺しの犯人を追究することに…。



シナモン・トリー

たけしたふみこ 著 小林 敏也 / 画 パロル舎

犬のトリーと散歩をしていた真は、トリーにひっぱられて「立入厳禁」と書かれた塀の中へひきずりこまれてしまう。そこは人間が捨てたごみ、「キップル」が暴れる世界だった。そこに住む子供達と力を合わせて戦う真。だが、キップルは日増しに進化し、強くなる。



木を植えた男

ジャン・ジオノ / 原作 フレデリック・バック / 絵

寺岡 襄 / 訳 あすなる書房

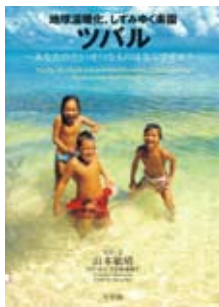
とつぜん家族を失い、世間から身をひき孤独の世界に生きる男。その男が、残りの人生に見つけたささやかな喜びは、荒れ果てた不毛の地に生命の種を植えつけることだった。何年かするとそこは、みごとな耕地に変わっていた。



みみずのカー口 - シェーファー先生の自然の学校 -

いまいずみ ちよ ちようどうしゅつばん
今泉みね子 / 著 合同出版

ライン川のほとりにあるメルディンガー小学校にはゴミ箱がたった一つしかありません。みみずのカー口がいやがるものはすてないのです。生徒たちは、町のまわりに4万5千本の木をうえたり、ジャガイモやぶどうをそだてたり、観光ガイドをしています。(小学校高学年から)



ち きゅうおんだん か らくえん
地球温暖化、しずみゆく楽園ツバル

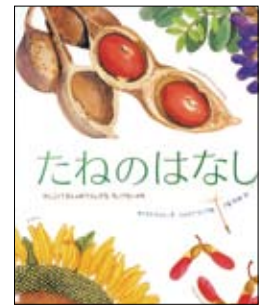
やまもととしはる しやしん ぶん しょうがくかん
山本敏晴 / 写真・文 小学館

ツバルは太平洋にある小さな国。地球温暖化のため、将来しずむかもしれないと言われています。子どもたちにたいせつなものをたずねると、日本の子どもたちとは違う答えが返ってきましたよ。自分のため、地球のため、できることをはじめてみませんか？(小学校 中学年から)

たねのはなし

ダイアナ・アストン / 文 シルビア・ロング / 絵 千葉茂樹 / 訳 ほるぷ出版

たねは、「かしこくておしゃれでふしぎな、ちいさないのち」。大きな木もうつくしい花も、もともとは、ひとつぶのたねからそだちます。ちいさなたねも、じっくり見ると、色もかたちもとてもユニーク。大きくえがかれたイラストが美しい絵本です。(小学校低学年から)



なんきょく
南極のコレクション

たけだつよし ちよ かん
武田剛 / 著 フレーベル館

南極大陸は、地球の南のはてにある、氷にかこまれた大陸です。日本からの距離は1万4千キロメートル。一日中太陽がしずまなかったり、熱湯が一瞬のうちにこおってしまったたり。そこに広がるのは、美しく壮大な自然が残された、未知の世界です。(小学校 中学年から)

せんだいし みんとしよ かん
仙台市民図書館
ひろ せ と しよ かん
広瀬図書館
みやぎの と しよ かん
宮城野図書館
つじがおか と しよ かん
榴岡図書館
わかばやし と しよ かん
若林図書館
たいはく と しよ かん
太白図書館
いずみ と しよ かん
泉図書館

せんだいし あおぼく かすがまち
仙台市青葉区春日町2-1
せんだいし あおぼく しもあやしあざかんのんどう
仙台市青葉区下愛子字観音堂5
せんだいし みやぎの くひがしせんだい
仙台市宮城野区東仙台4-1-1
せんだいし みやぎの くつじがおか
仙台市宮城野区榴岡4-1-8
せんだいし わかばやし く みなみこいずみ
仙台市若林区南小泉1-1-1
せんだいし たいはく く ながまち
仙台市太白区長町5-3-2
せんだいし いずみ く いずみちゆうおう
仙台市泉区泉中央1-8-6

TEL 022-261-1585
TEL 022-392-8421
TEL 022-256-7361
TEL 022-295-0880
TEL 022-282-1175
TEL 022-304-2742
TEL 022-375-6161

URL <http://lib-www.smt.city.sendai.jp>